

「(様式第4号)

上田市城南公民館運営審議会 会議概要

1 審議会名	上田市城南公民館運営審議会
2 日時	令和8年6月30日(火) 午前10時から午前11時まで
3 会場	城南公民館 1階 まちづくり活動拠点会議室
4 出席者	宮下委員、柳原委員、須崎委員、新谷委員
5 市側出席者	【事務局】 嶋田館長、正村次長、滝澤統括幹、芳池主任、佐藤社会教育指導員 小山社会教育指導員、内堀社会教育指導員
6 公開・非公開	公開 ・ 一部公開 ・ 非公開
7 傍聴者	0人 記者 0人
8 会議概要作成年月日	令和8年7月8日(水)
協議事項等	
次第	
1 開会	
2 会長あいさつ	
3 公民館長あいさつ	
・ 3名の委員さんが今回任期満了となる。	
4 会議事項	
(1) 審議	
ア 令和8年度城南公民館事業計画について	
(2) 報告事項	
ア 令和7年度城南公民館利用者数について	
5 閉会	
審議	
(1) 令和8年度城南公民館事業計画について	
「主な意見」	
【城南地区文化祭】	
(委員) ステージ発表の時間は。	
(事務局) 午前9時開始としているが、発表団体数により変わる。	
【親子で参加できる料理講座】	
(委員) 休日開催における親子の参加状況はどうか。	
(事務局) 季節の和菓子講座は、親子での参加が多い。和菓子職人への夢を持つ子どもの参加もある。	
【一球入魂 けん玉教室】	
(委員) けん玉講師は、市内学校でも活動している。公民館講座での開催について周知をしたい。	
(委員) 大人も一緒に参加してはどうか。	
【夏休み子ども学びルーム】	
(事務局) 夏休み青少年新規事業として開催。	
(委員) 城下小の場合、学区外へ児童だけで外出することを禁止しているが、午前9時開始だと送迎できない保護者もいる。創造館での自習については、特例で児童のみで行くことを許可している。	
この事業についても学校内で検討したい。	
(委員) 川辺小、第六中は、城南地域、川西地域の児童生徒が混在しているが、公民館事業の周知	

はどのようにしているか。

(事務局) 夏休み特別号で城南地域の児童、生徒が在籍している学校に配布をして、周知を行っている。

(委 員) お昼は、持参となるか。

(事務局) そのとおり。

(委 員) 高校生からも公民館で自習したい声を聞く。

(事務局) 交流スペースの利用可能。

(委 員) 事前申し込みになるのか。

(事務局) 当日の受付となる。

(委 員) 体調不良など緊急時の対応は。

(事務局) 保護者連絡先を受付時に記入してもらう。

(委 員) 集中力が続かない子どもも出てくるので、対応をお願いしたい。ボランティア学生の適切な確保をお願いしたい。

【人権同和教育】

(委 員) 人権同和教育基礎講座で、学校では「あけぼの」を使用して授業をしているとの話があった。参加者に学校での人権同和教育の取り組みを知ってもらう機会となったのではないかと。大人へ子ども達がどのような学びをしているのか、講座で「あけぼの」を使用してみてもどうか。

【城南地区福寿クラブ】

(事務局) グラウンドゴルフが雨天中止となったため、代替としてモルックを開催することに決まった。

【緑が丘解放子ども会】

(事務局) 中学生が3月で卒業し、小学生が中学に入学することから、小学生部会が来年度休会となる。中学生部会における小学校教諭の派遣についても考えていかなければならない。

(委 員) 以前勤務していた学校で、子ども会に関わった。先生にとっても子ども会での活動は、有意義なものになると感じていた。引き続きお願いしたい。

【城下消防まつり】

(委 員) 会場は、城下小が固定か。災害時は城南地域全体が協力しあうことが必要である。

また、城下小は避難場所に指定されていない。城下小が避難場所になっていると誤解されてしまうのでは。

(事務局) 以前南小での開催もあったが、城下地域が実行委員会となっているイベントなため、城下小での開催となる。

【防災講演会】

(委 員) 地元の防災講座と演題が重ならないようにしたいため、決まったら教えて欲しい。

報告事項

(1) 令和7年度城南公民館利者数について

《質疑なし》

閉 会